

◆お名前/ご所属：神力 悟(シンリキ サトル) 先生 /熊本大学大学院生命科学研究部 臨床病態解析学講座

◆研究テーマ：「がんゲノム感染」仮説の検証と新たな治療戦略の開発

◆助成金額：100万円

#### 1：研究者になろうとしたきっかけ

診療を通じて、がんをいわゆる“治る病気”にするためには研究が必要であると強く感じました。これが研究を続けるきっかけであり、今の活動の原動力にもなっています。

#### 2：助成研究の内容紹介

染色体不安定性 (chromosomal instability: CIN) はがん細胞で共通にみられる性質です。CIN はがんの発生のみならず、転移や治療抵抗性にも密接に関わっていますが、未だその獲得・進化の仕組みは不明です。私は、CIN が他のがん細胞や正常細胞に伝搬するという、新たな「がんゲノム DNA 感染」仮説を検証することで、がんの本態解明と新規診断・治療法の開発を目指します。

#### 3：2の将来に繋がる結果予想・目標

新たな見地から、がんの病態をとらえ、新しい診断・治療法の開発につなげることが目標です。

#### 4：全国の RFL 関係者に一言メッセージ

この度は多大なご支援を賜り、心から感謝申し上げます。一日でも早く研究成果を臨床の場に還元できるよう尽力いたします。